

自然の家だより

令和2年
8月15日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 E-mail gishizen@he.mirai.ne.jp URL https://gikyobun.or.jp/gishizen/

夏をにぎわすセミたち

日本の夏の風物詩と言えば、元気よく鳴くセミを思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。特にアブラゼミは数が多いので、観察もしやすい昆虫ですね。今回はそんなセミを紹介したいと思います。

鳴き声
ジージー
ジリジリ



特徴
体は黒く、羽は茶色。油が煮えるような鳴き声から、この名前がついたといわれています

名前: アブラゼミ

体長：34～40mm

鳴き声
チーチー
ジージー



特徴
体や羽が灰色や茶色のまだら模様になっています。

名前: ニイニイゼミ

体長：20～25mm

鳴き声
カナカナカナ
ウイヨース



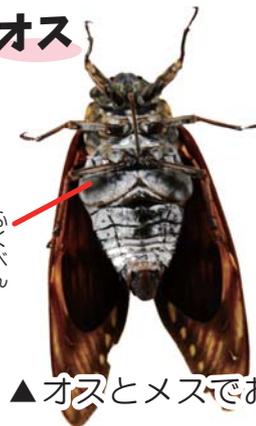
特徴
体には緑、茶、黒の斑もんがあります。主に明け方と夕方にカナカナと鳴きます。

名前: ヒグラシ

体長：32～39mm（オス）
22～26mm（メス）

アブラゼミの豆知識

オス

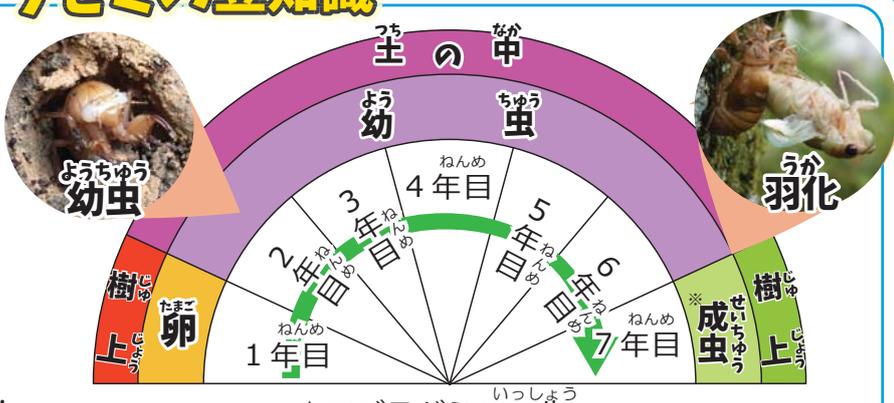


腹弁

メス



▲オスとメスでお腹に違いがあるよ！



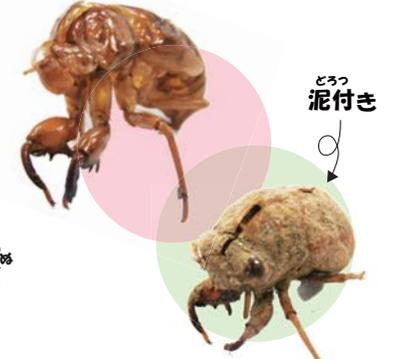
▲アブラゼミの一生

※成虫の寿命は約2週間ほど

いろいろなセミを観察してみよう！

ヒグラシやニイニイゼミなどは捕まえて観察するだけでなく、セミごとに鳴き声や抜けがらなども違いがあるので、いろいろなセミをじっくり観察してみるのもよいのではないのでしょうか。

→アブラゼミの抜けがら



ニイニイゼミの抜けがら